

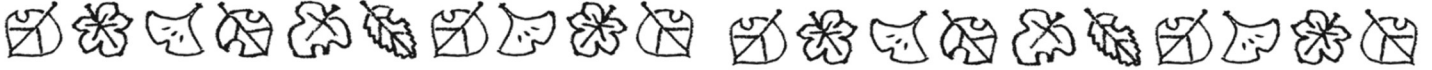


# ぞうぐみだより

2022年度 10月号  
尚徳福祉会生麦保育園



柔らかな秋の日差しが降り注ぎ、季節の変化を感じられるようになってきました。涼しい風が吹いていますが、たくさん体を動かして汗びっしょり。進級して半年が経ち、様々な経験を通して少しずつ自信がついてきている子どもたちです。



## 最近のぞうぐみ

最近のぞう組は、以前に比べて創作意欲がアップし色々なものを作っています。ラキューやレゴは説明書を見てじっくりと取り組んでいます。一時期、折り紙を出して作り終えたものや使いかけの物が床に落ちてしまい、持ち主が見つからない...ということが続いていたので折り紙の使用をお休みしていたのですが、名前を書く・きちんと片付けることを約束してまた再開しました。説明書を見て分からない部分は保育者に「手伝って」「ここどうやるの?」と真剣。作ったものに色を塗って遊ぶ子や、お家の人にプレゼントする子など様々です。きちんと約束をしたからか、今のところ持ち主不明の折り紙はありません!

ドッチボールや氷鬼など、ルールのある遊びを4月から楽しんでできました。室内ではフルーツバスケットが人気で、試行錯誤をして面白いお題をだそうと必死に考える姿が可愛い子どもたちです。明るく元気いっぱいな子どもたちですが、真剣な一面も見られるようになりました。最近はクラスで起きた出来事や問題をみんなで話し合う場を作っています。人前に出て自分の意見を言うことが苦手な子は、話している人の目を見て聞く姿勢を大切にするように伝えています。「うんうん」と聞いている様子でも、質問をすると「分からない」と返事が返ってくることも多いので、今後は話の内容にも関心を持てるようにしていきたいです。



## ぞう組運動会

8月頃から運動会の練習に取り組んでできました。練習では「運動会頑張る!」「できるよ」とやる気と自信満々のぞう組でしたが、バルーンは楽しい気持ちと慣れからか本番直前までなかなか納得のいくバルーンが出来ないことが続いていました。「どうだった?」と尋ねても「たのしかった」とだけ返ってくるものがしばらく続き。。。子どもたちが「できた」と達成感を感じられるような様子ではなく心配していたのですが、当日は保護者の方や職員の前で、練習とは違う緊張感のある演技に驚きました。バンブーは個人の見せ場が多いこともあり、練習の時よりも緊張していましたが保育室内でコツコツ練習していた成果もあってか、一人一人一生懸命取り組む姿に感動しました。リレーは子どもたちがずっと楽しみにしていた種目のひとつで、当日は全力で走り切る姿を見てウルウル。。。たくましい姿に成長を感じました。保護者のみなさま、運動会の参加ありがとうございました。7日(金)には遠足があります。お弁当や持ち物の準備などよろしくお願いいたします。

### じっくりゆっくり

ひらがなやカタカナが読めるようになり、図鑑や絵本を声に出して読むことが増えました。元々読めていた子も、すらすらと文字を書けるようになりました。一人一人違いはありますが、子どもたちの成長が感じられます。



折り紙で作ったものに「黒田先生へ」と手紙を書いてくれる子もいます。

### おしらせ

★10月7日(金)にバス遠足(江ノ島水族館)を予定しています。当日のみ、降園時間の確認をしますので、朝の登園時は保育室前まで

お子さまとご一緒をお願いします。

★季節の変わり目で体調が崩れやすくなりますので、お休みの日などはゆっくり体を休め、体調の変化に気を付けましょう。

